



岩田正巳《ほおづえをする女》c.1959年（新潟日報社蔵）

出品予定文化人・作家（五十音順）

県内出身・ゆかりの文化人や作家

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 穴澤 祐春（福島県 / 新潟市ゆかり） | 竹谷 富士雄（五泉市） |
| 伊藤 赤水（佐渡市） | 田代 修一（五泉市） |
| 伊藤 公凱（新潟市） | 近松 一雄（佐渡市） |
| 岩田 正巳（三条市） | 近松 行雄（佐渡市） |
| 大矢 紀（新潟市） | 富岡 惣一郎（上越市 / 南魚沼市ゆかり） |
| 小野 末（新潟市） | 長井 亮之（新潟市） |
| 小野 武司（新潟市） | 南雲 恵（十日町市） |
| 小柳 耕司（五泉市） | 古川 悟（上越市） |
| 桑原 実（南魚沼市） | 丸山 正三（阿賀野市） |
| 小島 丹濛（新潟市） | 三浦 小平二（佐渡市） |
| 笹岡 了一（新潟市） | 水島 清（阿賀野市） |
| 鈴木 力（弥彦村） | 宮 柁二（魚沼市） |
| 関屋 俊彦（新潟市） | 室星 董道（柏崎市） |
| 高橋 孝雄（長岡市ゆかり） | 山下 清（東京都 / 新潟市・佐渡市ゆかり） |

県外出身の文化人や作家

- | | |
|-------------|---------------|
| 青山 杉雨（愛知県） | 福沢 一郎（群馬県） |
| 伊東 深水（東京都） | 藤川 栄子（香川県） |
| 片岡 球子（北海道） | 丸木 俊子（俊）（北海道） |
| 亀井 勝一郎（北海道） | 三谷 十糸子（兵庫県） |
| 小島 真佐吉（山形県） | 武者小路 実篤（東京都） |
| 田崎 廣助（福岡県） | 村上 三島（愛媛県） |
| 中村 研一（福岡県） | 森 澄雄（長崎県） |
| 鍋井 克之（大阪府） | 森田 曠平（京都府） |
| 野間 仁根（愛媛県） | 森田 元子（東京都） |
| 橋本 明治（島根県） | 山口 薫（群馬県） |
| 馬場 あき子（東京都） | 吉岡 堅二（東京都） |
| 深沢 紅子（岩手県） | 脇田 和（東京都） |

新潟日報紙

掲載原画展

新聞週間記念

2024年

4月2日[火]

→ 7月7日[日]



関屋俊彦《水芭蕉》1970年（新潟日報社蔵）



長井亮之《新潟の花（新聞原稿）牡丹》（新潟日報社蔵）



橋本明治《折りこぶ》c.1958年（新潟日報社蔵）

開館時間 | 10:00～17:00

（入館は16:30まで）

休館日 | 月曜日（4月29日、5月6日は開館）

4月30日[火]、5月7日[火]

入館料 | 一般 500円

学生（高校生以上） 300円

中学生以下 無料

※20名以上の団体は、各料金から2割引き

〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報メディアシップ5階 TEL. 025-250-7171 <http://nmnc.jp/>



にいがた文化の記憶館

主催 | にいがた文化の記憶館、新潟日報社

共催 | 新潟日報美術振興財団、BSn新潟放送、

INT新潟総合テレビ

協力企業 | 田村紙商事株式会社

監修 | 横山秀樹氏（美術評論家、前新潟市新津美術館長）

新潟日報の紙面ではこれまでに新潟県内外の多くの作家が取り上げられてきました。新潟日報社は新潟県最大の新聞社として政治経済のみならず芸術文化の振興にも大きな力を注いできたのです。新潟日報社には作家たちとの関わりの中で集められた美術作品が多く所蔵されています。

これらの所蔵品から本展では昭和30年代～50年代の新潟日報新年号を飾った作品や昭和40年代の『新潟日報アド・ジャーナル』（広告主向け情報誌）表紙に使われた作品を中心に紹介します。紙面を彩った作品群は新聞社ならではの特色あるコレクションです。この機会にぜひご堪能いただきたいと思います。



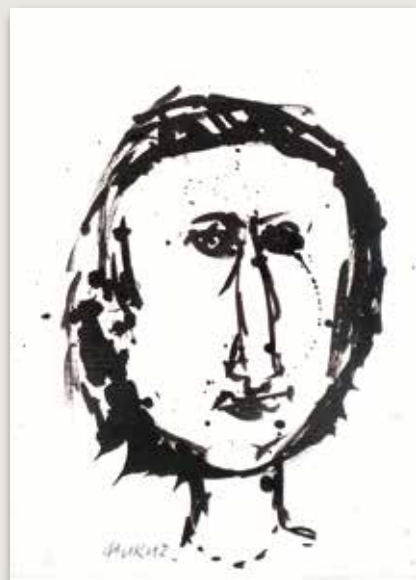
田崎廣助《妙高山の新春》c.1967年（新潟日報社蔵）



鈴木力《旧新潟税関》1971年（新潟日報社蔵）



『新潟日報アド・ジャーナル219号』1972年
新潟日報社広告局（新潟県立図書館蔵）



福沢一郎《顔》c.1962年（新潟日報社蔵）



亀井勝一郎《書を読むは》（新潟日報社蔵）

① 4/27[土] ② 5/25[土] ③ 6/22[土]
各回 14:00～14:30 (予定)
申込不要/要当日観覧券

担当学芸員
による
解説会

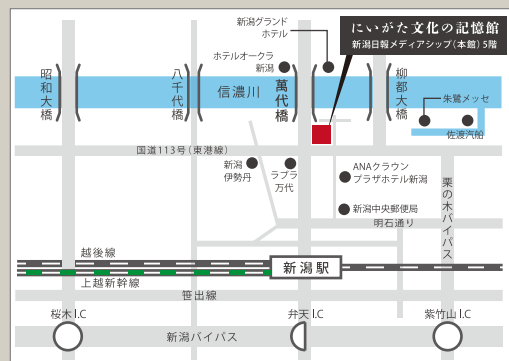
【次回の企画展示】
「生誕160年記念 吉田東伍」(仮称)
7/30(火)～11/3(日)

【交通のご案内】

新潟駅から タクシー 約5分 / 徒歩 約15分
新潟空港から タクシー 約15分

【駐車場のご案内】

メディアシップ第1・第2駐車場 (24時間営業)
第1駐車場 料金 220円/30分
第2駐車場 昼間料金 200円/30分



〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1
新潟日報メディアシップ5階
開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 月曜(祝休日の場合は翌日)

【エレベーターの運転時間について】
開館時間以外、メディアシップのエレベーターは5階に止まりません。ご来館の際はご注意ください。

NMMC においがた 文化の記憶館
025-250-7171 FAX 025-250-7040
http://nmmc.jp/

割引券
一般・学生
料金
※本館につき2名以上
他の割引との併用不可
各種団体
料金
(印刷不可)

関連イベント

監修者・横山秀樹氏による 講演会「ふるさと新潟の作家たち」

6月30日[日] 14:00～15:30 (予定)

講師 | 横山秀樹氏
(美術評論家、前新潟市新津美術館館長、本展監修者)

会場 | 新潟日報メディアシップ6階 ナレッジルーム
(新潟市中央区万代3-1-1)

参加費 | 500円 (会期中有効の観覧券付き)
※参加費に入館料割引等は適用されません
※当館バスポート会員は無料

定員 | 85名 ※先着順、要事前申し込み

お申し込み
①はがき ②FAX ③講演会専用申し込みフォーム
①～③のいずれかに「氏名・読みがな、住所、電話番号」をご記入のうえ、お申し込みください。当館窓口でも受け付けています。
申し込みフォームQRコード▶
※聴講券は発行しません。
定員に達した場合のみ、連絡いたします。
※問い合わせは、開館日の開館時間内にお願ひします。

